



# 庁舎位置特別委員会で更なる継続審査を可決 住民は納得していない。問題の先送りでなく、議会の意思を示す必要が

12月16日市庁舎特別委員会で9月議会から継続審査となっていた米原市役所位置設定条例の一部を改正する条例が審議されました。この日は、特別委員会では、最終の討論と採決の予定でした。しかし会議の冒頭、今中力松議員から、議案の継続審査の動議がだされ議論がなされました。多くの議員から議論が尽くされた採決すべきとの意見もだされましたが、採決の結果継続となりました。

## 山東庁舎を活用し、2庁舎方式を提案する

### 清水議員の一般質問

Q 山東庁舎は耐震性も満たしており、米原市の中央部にある。土木部や環境経済部など現業部門を置くのは最適である。山東庁舎を機動力が必要現業部門の中心と位置付けることは出来ないか。

A 分庁舎は考えていない。現在の分庁舎には市民自治センターの配置を考えている。その中で、伊吹・山東地域での防災・雪寒対策拠点の活用等を議会等と協議をしていきたい。

Q 米原・近江地域について分庁舎として新庁舎建設については歩み寄るが、現在の車社会の中で米原駅東口は妥当なのか。

A あくまでも分庁舎方式は考えていない。車で来庁される市民には配慮した統合庁舎を考えている。

Q 米原駅東口は、住宅用地として分譲してはどうか。価格についても、下げて購入しやすい価格で販売しては。

A 今、まちづくりビジョンで販売、定期借地で進出企業を募っている。価格については今までの経過もあり変更することを考えていない。

※2庁舎方式での新たな提案を行ってききました。しかし市当局は、「庁舎整備基本構想」を前提の庁舎位置条例は変更することとは、考えられないとの答弁に終了しています。

## 12月10日市庁舎特別委員会で の共産党米原市議団の提案

日本共産党米原市議団は、2庁舎方式の提案に続き、米原近江地域の庁舎最適地として、現在の近江庁舎隣接地を提案しました。

Q 東口で立体駐車場や自由通路はいくらかかるのか

A 立体駐車場で2億6千万。自由通路拡張で1億です。

Q 近江庁舎付近であれば3億6千万円で民有地が購入可能では。また交通の利便性も高く、2庁舎方式なら1庁舎あたり50億円も必要はない。

A 2庁舎方式は考えていない。都市計画上の問題もある。

※近江庁舎付近が市街化調整区域であることを理由とされたが、近江地区では公共施設が市街化調整区域に立てられている。庁舎建設は十分可能でないと反論しました。

## 特別委員会を振り返って

議長も特別委員長も、「2度の継続審査は市民の目から出来ない。」との言っており、真剣に議論してきました。日本共産党議員団としても、「市民が安全安心で使いやすく、また負担の少ない市役所とは」と議論してきました。しかし継続審査は拍子抜けです。継続審査が本会議で可決しますと来年3月の定例会での採決となりますが、3分の2の特別議決の14人の賛成を得る見込みがあるのか、見通しはありません。それよりもキチンと採決し、議会としての結果を市民に見せる方が、最良の選択だと思います。

議員名	会派	米原市役所位置設定条例の一部改正案の継続審査
太田幸代	共産党米原市議団	休
清水隆徳	共産党米原市議団	×
藤田正雄	共産党米原市議団	×
今中力松	政策研究会マイバラ	○
澤井明美	政策研究会マイバラ	○
中川雅史	政策研究会マイバラ	○
堀江一三	政策研究会マイバラ	○
山本克己	政策研究会マイバラ	○
吉田周一郎	政策研究会マイバラ	○
音居友三	創政クラブ	×
北村喜代隆	創政クラブ	×
中川松雄	創政クラブ	×
前川明	創政クラブ	×
松崎淳	創政クラブ	×
松宮信幸	創政クラブ	×
的場收治	創政クラブ	委員長
北村喜代信	清風クラブ	○
滝本善之	清風クラブ	○
鏑田明	清風クラブ	○
竹中健一	無会派	○
採決結果		可決